

卒業・卒園おめでとう。

今年度、成人課で3名、児童課で2名の方が退園されました。皆さん逞しく成長され、素敵な笑顔で巣立っていかれました。

また児童課では5名の方が小学部、中学部を卒業し、それぞれ進級しました。

皆さんには無限の可能性が 있습니다。今まで出会った人達から学んだことに感謝し、みどり園での思い出とこれからの希望を胸に、身体に気を付けて夢に向かって元気に羽ばたいてください。旅立ちの春にエールを送ります。

園長 植村倫子



～それぞれの旅立ち～



～北棟～



北棟では、3月に小学部2名、中学部1名、高等部1名が卒業します。

高等部の卒業生は、持ち前の明るい性格と元気な挨拶で、いつも周りの人を元気にしてくれました。今後は、実習でお世話になった成人施設の入所支援を利用することになりました。健康に気をつけてとびきりの笑顔を決めず生活や作業に取り組んでください。

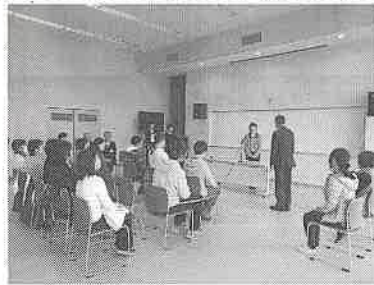
それぞれ進級する12名の子どもたちも今年度の成長をステップにさらに頑張ってくれることを期待しています。(原)

～西棟～



太陽は明るさを増し、寒いながらも春を感じるようになり、卒業・旅立ちの季節となりました。西棟では今春高等部を卒業し、みどり園を旅立ち新しく地域で生活をスタートさせる児童が1名います。社会の一員として自分の行動に責任を持ち、将来一人暮らしをしたいという夢に向かって頑張ってもらいたいものです。西棟の残り18名もそれぞれ進級・進学し、新しい環境になる児童もいますが、自立に向けて自分でできることを増やし、明るく楽しくみんなで仲良く生活していきましょう。(岡崎)

～南棟・生活訓練班～



みどり園では、施設入所支援を利用しながら生活訓練や就労移行支援をうけることができるサービスがあります。遠方

であったり、いろいろな事情で家庭から通うことが難しい方が利用されています。日中の生活訓練等での経験を実際の生活の中で生かしたり、集団生活の中で様々な役割を担うことで生活に必要な力を身につけていきます。

南棟と生活訓練班でこのサービスをご利用されていた2名の方が、12月と1月にそれぞれ新しい生活をスタートさせました。グループホームを新しい生活の場所として、また、新たな日中活動に取り組まれることとなりました。

期待とちょっぴり不安もあったかもしれませんが、体験入所等に取り組まれながら、自信を深めていったように感じました。最後は、お二人ともとびきりの素敵な笑顔で旅立って行きました。地域生活を実現したお二人をこれからも応援しています。(土田・前田)

行事あれこれ

北棟のクリスマス会

その朝掲示しているスケジュールにサンタの絵が。子ども達は何かあるたびに指で顎髭のジェスチャー(サンタの意味)。「おやつ食べたならサンタがくるよ」とスケジュールを示して伝えます。待ちきれないNさんは「おー」と叫びます。去年サンタをみんなで呼んだことを覚えているのです。鈴の音がしてトナカイにひかれたサンタがやってきました。子どもたちは大興奮。一人ひとり名前を呼んでもらいプレゼントを受け取ります。「来年もまた来てね」とサンタを送り出すや否やプレゼントの包装紙を破く音が。もらったおもちゃで大はしゃぎのクリスマスの夜でした。(沼田)



西棟初詣・新年会

2016年の西棟行事、第一弾は初詣。今年は、滝宮天満宮へお参りをして、レオマの森でバイキングを食べるコース。みんなでワクワクお出かけしました。おさい銭を入れて、二礼二拍手一礼。去年が無事に終えられたことへの感謝、そして今年も楽しくなりますように、と、みんなで手を合わせました。そのあとは、本日のメイン(?)である、レオマの森でのバイキング。好きな食事を選んで、食べてご満悦。年始から、にこにこ笑顔いっぱい行事になりました。2016年も、子どもたちの笑顔がたくさん見ることができ一年になりますように。(坂井)



生活介護班新年会

新春の良き日、生活介護A班は屋島寺へ初詣に行きました。その日の一大イベントは参拝後の新年会。初めて訪れる料亭「大渚亭」で、どんな時間が過ごせるか。

支援や配慮の必要な利用者さんが所属するA班の食事場面は普段から慌ただしい一面があり、外出先での食事となると、より一層の支援が必要になります。今回の会食は年に一度の機会として、あえて気軽に利用できる所ではなく、少しよそ行きな雰囲気を感じてもらおうと職員、ボランティア総出で決行しました。少し緊張しながら食事を楽しむ利用者さんの新鮮な姿から、秘めたる力と新しい刺激の必要性を感じた一日でした。

(岩根)

A班



B班



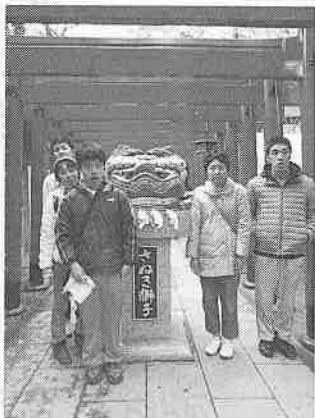
田村神社に参拝後、「和善」にて新年会。カクテルが盛り上がりました。

C班



滝宮天満宮に参拝し、「とかめ」で楽しい時間を過ごしました。

生活訓練班新年会



2016年1月8日、田村神社に初詣に行き、皆でとても楽しい時間を過ごすことができました。

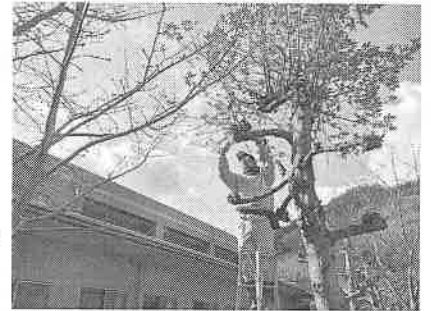
「歩いて」行く計画でしたが、当日は、あいにくの荒天で、車での往復となりました。しかし、幸運にも雨はあがり、良い年であるようにと、それぞれ十分に!!お参りをすることができました。おみくじで今年を占おう

という利用者さんは、運勢の説明を熟読、納得!!していました。

最後は、再び雨が降り始め、車で大正解でした!!幸先のよい一年のスタートとなりました!(前田)

就労移行支援班仕事はじめ

2016年1月4日、就労移行支援班も仕事始めです。いつもの朝礼で始まり、いただいた仕事の発注書を確認して一日のスケジュールを立て、早速、仕事を開始。いつもと違うのは、お会いした皆様に「あけましておめでとうございます、今年もよろしく願いいたします。」と年始のご挨拶を忘れずに行うこと。これも社会人としてのマナーです。年末年始の体調管理もバッチリ!寒い中での仕事にも協力し合って励みます。もちろん、今年も目標も“一般就労”。夢に向かって進んでいきます。(水永)



生活介護班・生活訓練班 合同の取り組み

「みどり園はみんな、仲間です。」

11月に初めて生活介護B班と生活訓練班合同で「福祉のつどい」に参加しました。事前活動で職員、生活介護班の利用者さん、生活訓練班の利用者さんの3人で1グループを作り、自己紹介をして、互いに協力し合っただけで参加することになりました。これまではあまり接点がありませんでしたが、生活訓練班の利用者さんは「自分がお手伝いをしよう」という自覚が芽生えてくると、生活介護班の利用者さんに俄然関心を持って接してくれるようになり、中には相手に説明することの難しさを実感して頭を抱えていた人もいました。生活介護班の利用者さんも、職員とは違った人たちに迷惑をかけないように気を使っていたようです。

この交流がきっかけになり、お互いの距離を縮めて、気軽に声をかけることができるようになりました。2月には、実習生との交流会、福祉協会のボーリング大会にも合同で参加しました。それぞれが良い影響を与えられるような関係づくりを今後も進めていきたいと思っています。(藤田)



<とっておきの芸術祭>

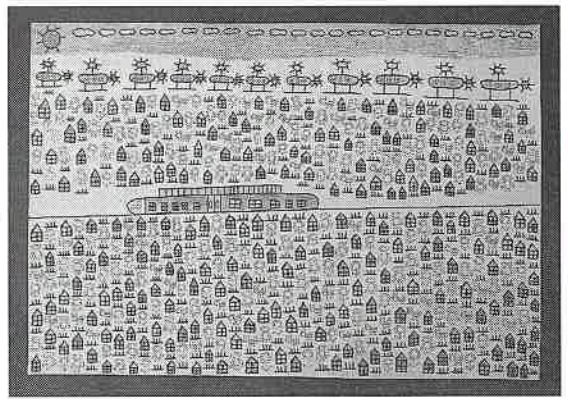


2015年11月28日～30日に「第18回とっておきの芸術祭in香川」がミルキーウェイで開催されました。毎年、独特な感性光る絵を出品している西本さん、今年は過去最高の金賞を受賞！

～西本さんのコメントです～

「金賞を取った時はとてもうれしかったです。いろんな絵をいっぱい描いて、

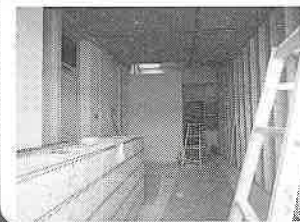
また来年も芸術祭に出したいと思います。」(寺嶋)



★北棟改修工事★

11月中旬より、北棟東エリアの工事が始まりました。今回は、個室の壁の張替やトイレの洋式化、スノーブレンルームやクールダウンのための部屋の増設などの改修です。

仮設トイレになったり、廊下が狭くなったり生活スペースが大きく変わっています。当初は、興味といつものように活動できない戸惑いに防護壁に穴が開いたりもしました。

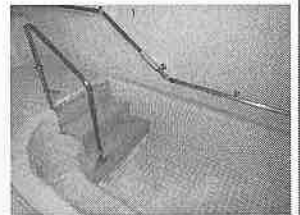


今は、工事の賑やかな音を聞きながら、子どもたちも職員も、より安全で、より快適な居場所ができるのを楽しみにしています。次には、西エリアの工事も待っています。(原)



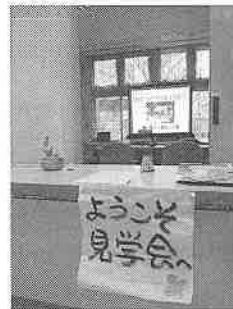
★成人課改修工事★

東棟・南棟では棟内のバリアフリー化を進めるための浴室等の工事が行われています。以来、南棟の男性利用者さんは、棟の浴室が使用できないため、西棟や東棟へ入浴をしに行っています。最初は、慣れない場所に戸惑う様子も見られましたが、最近では前日には着替えを準備し、他の棟の人たちに挨拶をし、脱衣所ではきちんと洗濯物を仕分けするなど要領もよくなりました。ちょっとした銭湯気分？あと、少しの我慢です。新しいお風呂の完成をみんな楽しみに待っているところです。今後、各棟もう1か所の浴室の改修や女性エリアの居室の改修などが続きます。事故がないよう気を引き締めて支援をしていきたいと思ひます。(土田)



<日中活動見学会>

今年度は8月に6回、1月に2回の訓練系事業見学会を開催したところ、特別支援学校高等部の生徒さん本人や保護者、学校・関係機関、合わせて30名の方々の見学がありました。当園の生活訓練と就労移行支援の各事業の実績や特色ある訓練内容などを説明し、見学していただきました。2月には生活介護事業の見学会も開催しました。当園の取り組みを見ていただく良い機会になりました。(尾崎俊)



<退職者の紹介>

今までありがとうございます。

総務課：富田由美子
八木多輝子
みどり成人課：山口哲志
清水庸子
わかば児童課：原 早苗
山地康子
森 清夏

<ボランティア状況>

新規登録件数は、
11月3名・12月1名
1月0名・2月0名
です。(大西美)

苦情解決処理状況

(平成27年11月1日～
平成28年1月31日)
苦情受付件数 0件
(尾崎俊)

<<研修案内>>

平成28年度の研修事業は、年間スケジュールを計画中です。詳細が決まり次第、香川県ホームページに掲載しますので御確認ください。新規研修として、強度行動障害支援者養成研修(実践研修)を修了された方へのフォローアップ研修の開催を予定しています。多くの方々の御参加をお待ちしています。(山下)

編集後記

今年はずっと暖冬でしたね。みどり園では例年よりも早い時期から菜の花が満開になり、一足早く春の気分を味わうことができました。出会いと別れの多い春という季節は、新たな旅立ちや夢・希望へのステップの季節でもあります。日頃から支えてくださっている皆様への感謝の気持ちをこめて、旅立ちの報告と春の暖かさをお伝えすることができれば幸いです。(水永)

<編集・発行>

〒761-8046 高松市川部町418

香川県立川部みどり園 TEL(代)087-885-8600

E-mail:midorien@pref.kagawa.lg.jp

http://www.pref.kagawa.lg.jp/shogaihukushi/midorien/